

## 「弁理士試験指導校」プログレッジ」 短期合格のための戦略的カリキュラム

子供から実務家・専門家に至るまで幅広く、知的財産を中心に情報発信・教育等を行っている株式会社山の手総合研究所は、知的財産に関する質の高い学びの場と機会を提供することで人材育成に寄与し、知的財産立国に貢献している。

そして今回、弁理士志望者をサポートする弁理士試験指導校「プログレッジ」を新設。08年度弁理士試験対策講座などはすでに開講しているが、08年5月からは09年度弁理士試験対策講座などを開講する。

「新試験制度を考慮して、プログレッジでは短期合格を目指すべく、ステップアップ方式による戦略的カリキュラム、独創的・画期的な各種講座などを用意しました」  
(廣田社長)

廣田社長は、新試験制度はまず一次試験である短答式試験に合格することが重要であると考える。そこで、短答式試験を短期間で合格するために必要なカリキュラムを用意。一方、短答式試験に合格した人は、その後二年間は二次試験にあたる論文式筆記試験に集中すればよいことから、論文試験対策のための充実したカリキュラムに取り組むことができる。独学では短期合格が難しいといわれる

**伸びる企業には理由がある**  
わけ  
シリーズ®  
山の手総合研究所

弁理士試験。「プログレッジ」では、戦略的なカリキュラムを組むことで二年または二年での短期合格を目標にしている。

## 「弁理士の裾野拡大に向け」 地方の弁理士試験受験生も視野に

知的財産が企業経営の重要な要素となってきた昨今、知的財産に携わる人材にはより実務能力やコミュニケーション力が求められている時代になった。「プログレッジ」では、弁理士試験勉強を通じて、コミュニケーション力の習得と弁理士としての社会的視野を広げ、ことも企図する。

また、単に業績や合格率を追求するだけでなく、受講生一人一人の人生相談にも親身に対応していく方針だ。「実務家・専門家向けセミナーを既に定期的に開催している。今後は、さらに知的財産の実務研修講座、弁理士の付記試験の支援事業なども実施していく」

と話す廣田社長。今後の市場拡大につき、地方の人たちにも弁理士資格の存在を普及させていく考えである。



廣田 浩一 社長

◇社長＝廣田浩一  
◇住所＝東京都渋谷区代々木  
2-7-1昇立ビル2F  
☎03-5304-5574  
◇資本金＝3000万円  
◇弁理士試験プログレッジ＝  
<http://www.progledge.com>